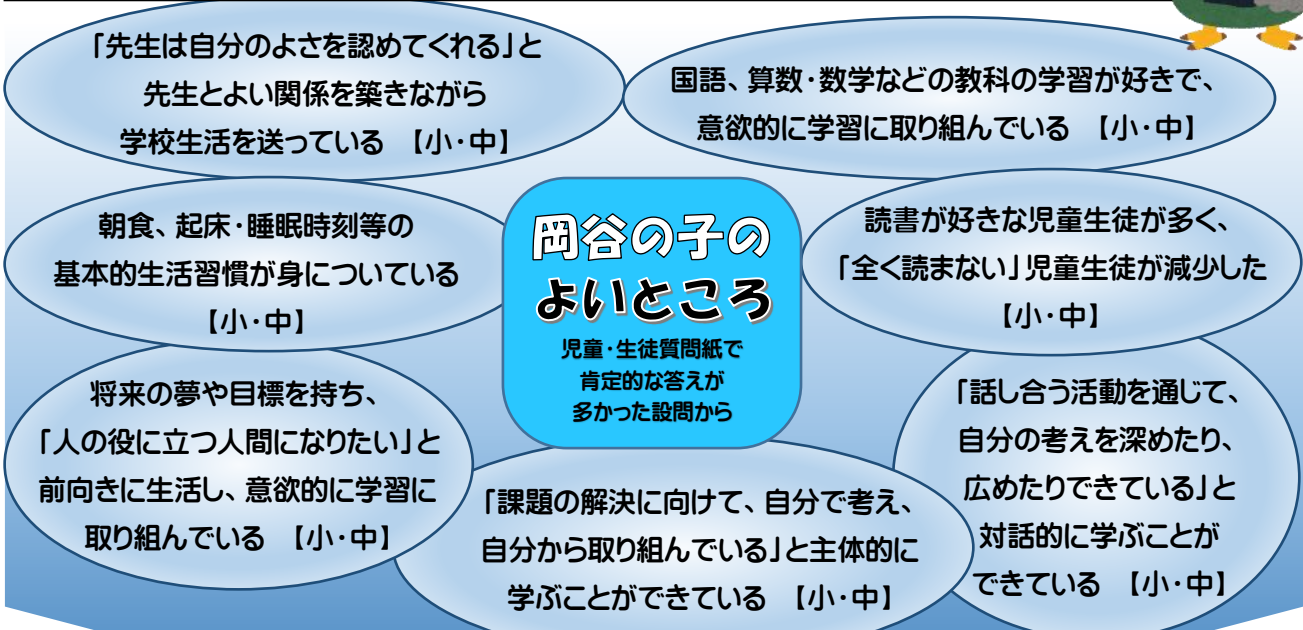


令和5年度 全国学力・学習状況調査からみえる

おかやの子のすがた

岡谷市教育委員会



教科に関する調査の結果

- 小学校では、**国語・算数**ともに平均正答率は**県・全国と同程度**となっています
- 中学校では、**国語**の平均正答率は**県・全国と同程度**、**数学・英語**はやや下回る結果となりました
- 小学校、中学校ともに、正答数のばらつきが小さく**下位層が少ない一方、上位層も少ない傾向**にあります



今後の取り組み

- 各学校において**岡谷スタンダードカリキュラムの実践を進め、地域課題の解決に向け大人や友達と共に力を合わせて進める学び**を通して、**自己肯定感やこれからの社会を生き抜く上で必要となる資質・能力を育ててまいります。**
- 日々の授業では引き続き、**友との対話や学びの振り返りを大切にした授業改善を進めるとともに、個々の興味関心や学び方に応じた、個に寄り添い一人一人を伸ばす学びを推進してまいります。**
- 英語だけでなく、各教科において**学びのつながり**を意識し、**小学校でつけた力を中学校でさらに伸ばすことができるよう、小中が連携した指導を進めていきます。**

★各ご家庭においても、お子さんの学習の様子を見守りいただき、声かけ、ご支援をお願いします。

⇒ 裏面『伸びる おかやの子』へ

伸びる おかやの子

～ こんな問題につまづいていませんか ～



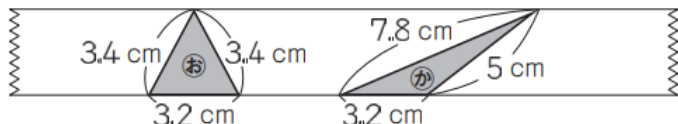
算数・数学の問題を一問ずつ紹介しますので、お子さんと問題に挑戦するなど、学び方について話題にしてみてください。

小学校 算数

② (4) 《正答率》20.8% (全国)

《小学校5年生で学習します》

- ② (4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のようなおとかの三角形をつくります。(＊テープの幅は同じ)



上のおとかの三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 おの面積のほうが大きい。
- 2 かの面積のほうが大きい。
- 3 おとかの面積は等しい。
- 4 おとかの面積は、このままでは比べることはできない。

《正答例》

【番号】3

【わけ】三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。おとかの底辺は、どちらも3.2cmなので等しいです。おとかの高さは、テープのはばがどこも同じ長さなので等しいです。だから、おとかの面積は等しいです。

＊下線部が説明できていれば正答

三角形の面積を求める際に必要な底辺と高さを判断する問題は、これまででも繰り返し出題されてきました。

この問題では、図では示されていないテープの幅の長さが高さとなることがポイントですが、岡谷市では24.7%の児童が4を選んでいました。様々な形や向き of 三角形の面積を求めたり、底辺や高さを自由な視点から捉え直して面積の求め方を説明したりするような自主学習に取り組むのもオススメです。

中学校 数学

③ 《正答率》30.4% (全国)

《中学校1年生で学習します》

- ③ 空間における平面が1つに決まる場合について正しく述べたものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 1点をふくむ平面は1つに決まる。
- イ 2点をふくむ平面は1つに決まる。
- ウ 1つの直線上にある3点をふくむ平面は1つに決まる。
- エ 1つの直線上にない3点をふくむ平面は1つに決まる。

《正答》エ

例えば、カメラを固定する「一脚」は安定して立たないけれど、「三脚」は支えがなくても安定して立つといった身の回りにある事象から、空間において平面が1つに決まる条件を見だし、実感を伴って理解していくことが大切です。三脚以外にも、身の回りにある事象から、平面が1つに決まるための条件を考えてみることで、空間における平面について理解を深められるようになるでしょう。



学力向上のポイント ーさらに力を伸ばすためにー

- ① 上の例も参考にしながら、自分で計画し、取り組む家庭学習に挑戦しよう
 - 授業で学習した内容の理解が確かなものになるよう、授業内容と結びつけた家庭学習(予習・復習)や、疑問や課題を解決したり、自分の興味関心をさらに伸ばしたりする自主学習に取り組ましましょう。
- ② 様々なジャンルの本や新聞などを読もう
 - 上で紹介した中学校数学の問題には図がないため、問題文を正しく読み取れなかった人もいられるかもしれません。問題文を読み取る力を高めるためにも、読書の時間を計画的にとったり、推薦本の紹介やブックトーク、読み聞かせなどを通じて、様々なジャンルの読み物に触れたりすることを通じて、多様な新しい言葉に触れ、語彙力や表現力を磨いていきましょう。
- ③ ふるさと「岡谷」のよさや魅力を発見しよう
 - ふるさと岡谷に根ざした学習「岡谷スタンダードカリキュラム」で地域とつながり、地域の課題について大人とともに考えることを通して、岡谷の「ひと・もの・こと・ところ」と学び、自らの思考力や判断力を高めていきましょう。